

---

# 不思議な出会い

a k i r a

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

不思議な出会い

### 【Nコード】

N1194F

### 【作者名】

akira

### 【あらすじ】

いつも同じコトの繰り返しに飽きてきていたそんな時、送られてきたメール。そのメールを読むコトが私にとっての楽しみになった。

## ブログ

私は、最近不思議に思うことがある。

それは、いつも決まった時間にパソコンを開くとメールが届いていること。

内容は、いつも大体同じで 日常にあった出来事など他愛のない内容が書かれている。

そして決まって最後に・・・。

『愛する君をもっと知りたい・・・』

私は送信している人が誰だかなんて知らない。

いつも違うところから送信してくるようだし

誰なんだろう？って、はじめのうちは、思っていたけど今は別に何とも思っていない。

毎日同じコトの繰り返しでつまらなかった生活に

このメールを見るという 楽しみが増えたから。

このメールを読んで気持ち悪くないといえは嘘になる。

おそらく、こちらの情報は、ある程度持っているのだろうと思うから。

名前、年齢、誕生日、学校・・・様々な個人情報

メールの主は、その情報で何かを脅迫してくるような事は一切しない。

一度、コンクールの時、紅いバラが届いた事がある。

送り主は不明

それを受け取った受付の人に聞いたら 気づいたら置かれていたそうだった。

私は、すぐバラの送り主は、メールの送り主だと思った。  
だが、メールでは コンクールについて触れてくることはなかった。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n1194f/>

---

不思議な出会い

2011年1月18日21時04分発行